



<発行>  
 南部合唱団  
 連絡先 〒214-0022  
 川崎市多摩区塚  
 1-22-1-416  
 TEL: 044-833-6220

## 秋の取り組みひとつ一つを大切に 音楽・組織の両面で音楽会の成功を

団長 大井 かつ江

9月3日の南部の合唱発表会では、それぞれのサークルがとてもしっかりと力をつけていることを強く感じました。演奏に日頃の活動が見えて来るような気がしました。この力が来年の「南部のうたごえ祭典」に結集すれば素晴らしいですね。

さて、南部合唱団も無事推薦され、9月30日の東京の合唱発表会に参加することができました。音楽会はもちろんですが、合唱発表会は一年の演奏の中でひとつの節目です。他の合唱団と活動を交流しながら、専門家の講評を受けるこ

とよつて、自分たちの演奏がどうなのかを客観的に見つめるいい機会になっています。次へのステップになるのです。まずは東京の合唱発表会で、持てる力を出し切つていい演奏をしてゆきましよう。そして12月5日の音楽会へと繋げてゆきたいと思えます。そのために一回一回のレッスンを集中し実りあるものにしてゆきましよう。

今、合唱団にはたくさんの方の演奏依頼が来ています。「大田健康まつり」や恒例の「大塚うたごえ酒場」、渋谷の「ピースコンサート」等、各々の取り組

みには団員が関わって準備を進めてきています。大井九条の会とは、駅頭宣伝なども一緒に取り組みました。演奏に参加するだけでなく、取り組みを『一緒につくる』という気持ちで臨みましよう。初めて合唱団の演奏を聴く方との出会いもあると思えます。一回一回の演奏を大事にし、合唱団の演奏によって、集会や催し物の内容がさらに深まるようにするために努力ましよう。また、うたごえ協議会の関連では9月24日の「保育のうたごえ祭典」や10月7日の「医療のうたごえ祭典」、東京の

うたごえ合同で歓迎演奏をします。そしてさらに11月には「赤旗まつり」での大きな演奏も予定されています。うたごえの仲間は南部合唱団の音楽会にも協力していただいています。私たちも積極的に参加し、それぞれの取

## 遥かな国々に思いを馳せて歌おう

音楽会全団員会議(8月6日)に参加して

ソプラノ 大寿美 幸子

「どんなことをするのだろう?」と思いながら参加したが、12月のコンサートの一部の選曲などを話し合うなか、私はイメージをつかむことができた。そして、歌は平和とともに、闘いとともにを実感した。

幕開けはクリスマスはどんな人にもやってくる。さあ、みんなでつくりだそうよ、新しい明日を、と呼びかける「ハッピークリスマス」。そして「おおシャゼリゼ」、私は、この歌はあまりすぎではなかった。が、今年1、4

り組みを連帯して成功させ、その力を二〇〇八年の東京での祭典に繋げましよう。この一連の活動の中で、南部合唱団の音楽会のお誘いもどんどんし、満席のきりあんと音楽会も成功できようがんばりましよう。

月までの2か月間も、学生が、青年が、労働者が、26歳以下の若者の解雇が容易になる雇用政策撤回を求めて、シャゼリゼ通りを埋め尽くした。そのことを新聞で見たとときから、私にとってのシャゼリゼ通りは、決してあきらめない未来への闘いの通りに変化した。高校生は独自の行動をし、全国四千三百の高校のうち、三百を超える学園にひろがり、高校生も親や学校に見守られ独自に行動したというからすごい! フランス史上稀な大闘争となり、政府に撤回をよぎ

なくさせた。さらに「アジアへ、南米にも」の意見が出され、選曲された「コンドルは飛んでいく」。新自由主義に対抗する、湧き上がるような力、国が誕生しているラテンアメリカへ。プッシュのお膝元、アメリカの庭と言われてきたこれらの国々に、今、大きな変革の波が押し寄せている。33か国のうち左派政権国が、どんな陰謀にも屈せず、国民の手でチャベスを再選させたベネズエラを含む4か国、中道左派が3か国、中道政権が4か国にひろがった。ベネズエラでは、ボリーバル革命として、国民等しく学力をつる教育改革、貧困一掃計画、農業計画、都市住宅対策が、国民からの声をすいあげるなかで行われている。視覚障害者はキューバに行き、無料で治療を受けることができる、などなど、国民のための、国民の政治が行われている。そう、そうした遥かな国々に思いを馳せて歌おう!